

太陽の丘便り

令和8年
10月号

笑顔と安心をお届けするニュースレター



朝夕には心地よい涼風が感じられ、季節の移ろいに秋の気配が漂うころとなりました。ご入居者の皆さまにおかれましては日々お元気にお過ごしいただき、職員一同大変うれしく思っております。

さて、この度、当施設は、令和8年度障害者雇用優良事業所等表彰式におきまして、「理事長賞 優秀賞」を受賞いたしました。日頃より暖かく支えてくださる皆様と互いに支えあいながら、日々前向きに業務に取り組んでくれている職員の努力の結晶であり、心より感謝申し上げます。

これからも「ただいま」と帰れる場所をつくることを大切に、誰もが心安らぐ場所であり続けられるよう職員一同努めてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

グループホーム太陽の丘 所長 野崎 敬史

誰もが安心してやりがいを持って働ける介護現場づくり

～ひとりひとりの強みを生かした職場作りを目指して～

当施設では、重度身体障害のある職員が、デジタル技術を活用しながら現場と事務所を繋ぐ情報のハブ（中継役）の役割を担い、新しい職域づくりに取り組んでいます。誰もが安心してやりがいを持って働ける介護現場づくりを進めるためのこの取り組みが、障害者雇用職場改善好事例として評価され、この度、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)より、令和8年度 理事長賞優秀賞を受賞いたしました。



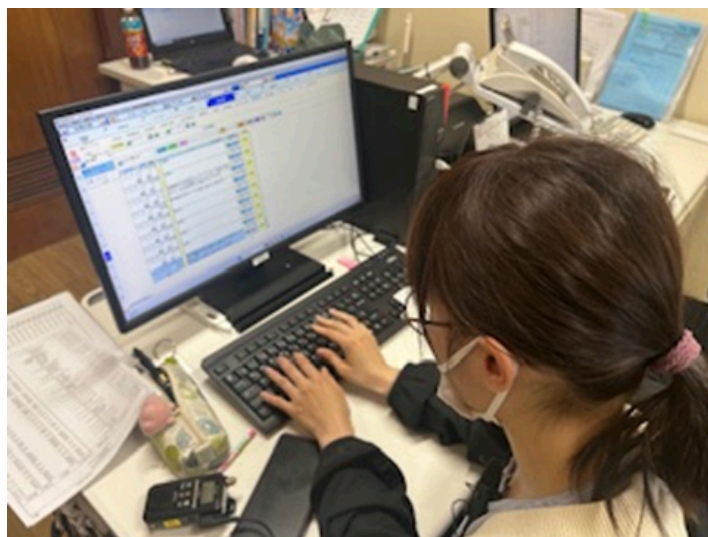
生活支援風景

ご家族向けの請求書、お便り帳の納封作業などを行います。



業者来館時の納品対応風景～共生化社会の実現

業者との情報共有、納品後に入居者様が物品の移動をお手伝いしてくれます。



デジタル技術活用風景（インカム・記録入力と「経過評価」）

～実務支援者とのハブ機能としてデジタル技術を活用～

インカムを活用することにより、ケアスタッフ同士の音声を聞き取り、入所者さまの状態を即時に介護記録ソフトに入力することができます。また、介護請求ソフトを活用し、日々のケア実績とサービス計画との整合性を確認しています。さらに、クラウド型勤怠管理システムで職員のシフト作成等も行っています。

障害者雇用職場改善好事例表彰：

事業所が雇用環境改善や雇用管理の工夫に取り組んだ成果をモデル事例として評価し、厚生労働大臣賞やJEED理事長賞が授与されます。令和8年度は「デジタル技術の活用」をテーマに募集され、当法人は、理事長賞 優秀賞を受賞いたしました。



しゃかいりりょうほうじんこうわかい たいよう おか さま
社会医療法人耕和会グループホーム太陽の丘 様

9月15日、品川ザ・グランドホール（東京都）で行われた令和8年度表彰式の様子。
全国規模の表彰式では、受賞企業と障害者雇用の専門家によるトークセッションも開催されました。
法人を代表し、耕和会本部 迫田総務部長が出席いたしました。

これからも、障害の有無に関わらず、それぞれの能力を生かして働き続けられる職場作りを進めると共に、誰もが安心してやりがいを持って働ける介護現場づくりを目指します。



MONTHLY NEWSLETTER

発行日：2026年10月号
発行：太陽の丘便り
編集：耕和会本部

本誌に関するご意見・ご感想は、編集担当までお気軽にお寄せください。

honbu@kowakai.jp